

ここで、総会資料の説明と合わせ活動方針についてお伝えしたいと思います。

【第1号議案について】

千世帯以上の会員で構成される当町内会において、会員の町内会活動への参加、防犯・防災等の情報提供といった課題があります。

その課題について実行委員会を立上げ取組を行ってきました。

また長年の懸案でした老健施設についても取壊され、利便施設としてのコンビニが開業しました。

老健跡地の利用については、土地所有者のワカサ会からは今のところ話はありません。

【第2号議案について】

昨年度は、環境整備、防犯防災事業、広報活動について重点をおいた予算を組みました。

環境整備は空地対策を思うように進められなかった事により執行減となりました。

防犯防災事業は、防犯カメラの設置において3台分の補助金を活用できた為、執行減となりました。

広報活動としての掲示板設置についても2基約30万円の執行としました。

結果約880万円の計画に対し約540万円の執行となりました。

【第3号議案について】

年度当初、高須台ふれあいフェスタ及びとんど祭の中止をお伝えしたとおり、例年の活動が行えない状況にあります。

ただ、町内では空巢やイノシシによる被害、大雨による土砂災害への備えとしての防災の取組などの課題について取り組んでいかなければなりません。

これらの課題について、引続き実行委員会を中心に対応していきます。ただ、実行委員会の人員もまだまだ少ない状況にあります。多くの住民の参加があってより良い解決が望めると考えていますので、皆様の参加をお待ちしています。

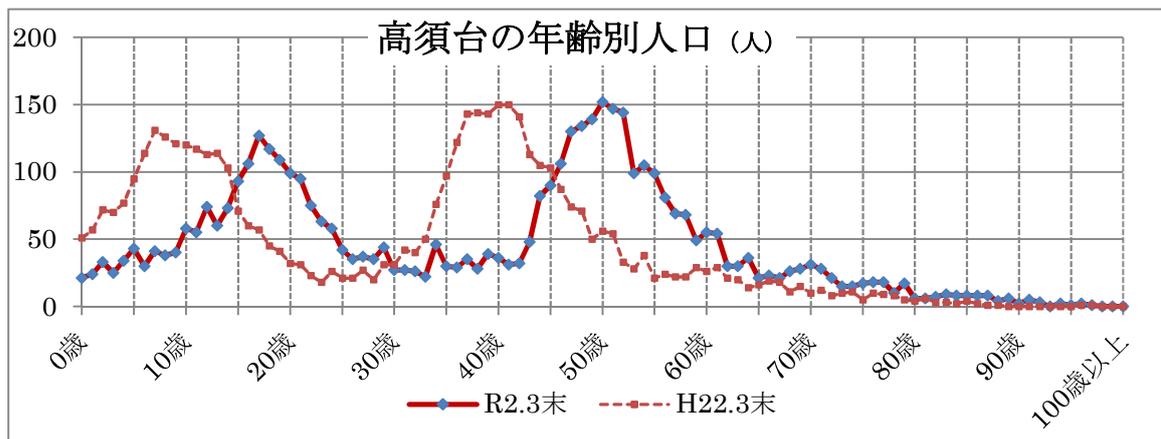
【第4号議案について】

主要行事の中止を鑑み、今年度は会費徴収を半期分とします。支出不足分については繰越金を当てます。

【第5号議案について】

本年度は会長・監査の改選年です。

皆様も想像してみてください。



上のグラフは、広島市が住民基本台帳を基に公表している、町ごとの年齢別人口のから作成しました。

令和2年3月末で、高須台住民の約9,100人に対し40歳以上は約4,100人、約45%を占めています。

今後40歳未満の人口の増加が見込めないとするとこの地域も高齢化が進むと考えられます。そのとき団地の環境はどうなっているのでしょうか？

このことから、会長の私としては40代50代の方々の町内会活動への参加を呼び掛けます。

自治会活動は「仕事をリタイアしてからなら」と考えていらっしゃる方も多いと思いますが、清掃や防犯・防災などチョットの時間で結構ですので、多くの住民の方々に参加いただけることを望んでいます。